



長後地区キャラクター「さるてんくん」

長後青少協

発行 長後地区青少年育成協力会
 発行者 島崎早苗
 連絡先 長後市民センター
 電話 (0466)44-1622

～令和5年度 活動報告～

キッズフェスティバル・ビーチボール 5月27日(土) 参加人数 43名

今回は初の企画で、ビーチボールを開催しました。
 ビーチボールとは、競技用のビーチボールを使い、バレーボールのルールで行う球技です。
 最初にボールに慣れるため、輪になってレシーブの練習。当たっても痛くないのですが、右や左に飛んでしまい、上手くできませんでしたが、最後は試合ができる程上達しました。
 低学年はネットを低くしても、中々ラリーが続きませんでした。ポイントを取るとチームみんなで大喜び！高学年は負けるととても悔しがっていましたが、徐々にチームワークが良くなり、コツを掴んでいきました。
 子ども達、スタッフも大盛り上がりで終わる事ができました。
 これからも、みんなが楽しめる事業を続けていきたいと思えます。



長後地区ふるさとまつり 10月21日(土)・22日(日)

コロナ前の賑やかさが戻ってきたふるさとまつり。
 青少協では恒例の「ヨーヨー釣り」に加え「缶バッジ作り」
 「ラムネ、お茶、ブタメン販売」で出店しました。
 ヨーヨー釣りや缶バッジ作りに何度も挑戦してくれる子もいて、キラキラした笑顔をたくさん見ることができうれしくなりました。
 2日間たくさんの方にご来場頂き、大盛況で終わる事ができて良かったです。今年度も同じ内容で出店予定です。
 昨年、ラムネが買えなかった子、缶バッジ作れなかった子、今年はぜひ！！
 みなさんのお越しをお待ちしてます！

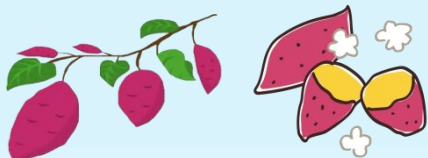


秋の大収穫祭・さつまいもほり 11月3日(金) 参加人数 47名

11月にしては暑く快晴の収穫日和。お芋はしっかり土に埋まっています、周りを大きく深く掘りかきいっぱい引っ張りやっとなんか掘り出す事ができます。子ども達は土にまみれ汗だくになりながら掘り出し、「見てー、とれたよ。」と喜びと達成感が笑顔にあふれ出ていました。

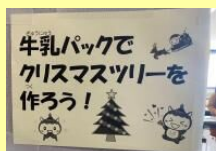
この達成感を次の新しく取り組む意欲や物事への好奇心に繋がって欲しいと思います。

数年ぶりに畑で焼きたてのお芋を食べました。
笑顔と笑い声が響き渡るさつまいも畑でした。



冬の事業・工作 12月9日(土) 参加人数 12名

クリスマスに向けて、オシャレなライト付きクリスマスツリーの工作を行いました。牛乳パックをツリーに見立て、折り紙やシール、リボン等の飾りを付けます。そして数カ所の穴をあけ、中にキャンドル風ライトを入れて、クリスマスの雰囲気ピッタリな可愛らしいツリーライトが出来上がりました。徐々に子ども達と工作をし、自由な発想の子ども達に驚きつつ、一生懸命に作っている姿が微笑ましく、とても楽しい物作りが出来ました。



冬の事業・講演会 12月9日(土) 参加人数 30名

なぜ子どもたちは学校に行きたがらないのか？ ～子どもたちの意識の変化と教育業界の変化～



不登校カウンセラーの椎名雄一氏をお招きし、親子のジェネレーションギャップによる考え方の相違や教育業界のあり方について講演をいただきました。

淡々と夏休みの宿題をこなす祖父母世代（昭和前半生まれ）とヤバいと思ってからやる親世代（昭和後半生まれ）そして終わらなければそのまま出せる現代っ子。親世代がそうだったからと言って「ヤバいよ！やりなさいよ！」では今は通用しない、というお話は大いに頷けました。

学びの本質とは、やってみたい（知りたい）→調べてみる→やってみる、というプロセスにありますが、今の学校（特に全日制）は昭和初期世代の時と学びのスタイルが変わらず、学びにおいて重要な動機づけと実践がかけられているのではないかと。子どもがゲームにはまるのはそこに満足できる達成感や報酬があるからで、学校も今の子どもたちの意識の変化に合わせて教育の在り方を変えていくことによって子どもたちの学校離れが解消できるのではないかと。椎名氏の提言は私たち親だけでなく地域の先生方や教育関係者にもぜひとも聞いていただきたい内容でした。

長後子育てメッセ

6月10日(土)・11月21日(火)



『長後子育てメッセ』は、地域全体で子育ての支援をする目的で、平成24年以降、年2回開催されています。長後青少協は、参加団体として毎回ブースを担当しています。昨年度6月は小麦粉ねんど・11月は工作(木のぼり動物)を実施しました。『長後子育てメッセ』が多くの方に周知され恒例行事となる事を願っています。



青少年指導員について

学校・地域の青少年指導員が主に14:30頃から市民センターを出発して、学校や公園、通学路をパトロールしています。また、天満宮や七ツ木神社の祭礼の際は、周辺の夜間見廻りを行っています。青い服を着たパトロール隊を見掛けましたら、気軽にお声をかけてください。



子ども安全一斉見守りデー 4月6日(木)

小学校の入学式に合わせて様々な団体が実施するパトロールに参加しました。今年度もまた一年、子どもたちの笑顔を守るために活動してまいります。



- 夏の事業・水鉄砲合戦 8月3日(木)：熱中症警戒アラート発令のため中止
- 合同パトロール 3月6日(水)：雨天のため中止

地域の学校長へインタビュー

①長後の印象や子ども達の様子

②趣味や休日の過ごし方

*今年度着任の先生のみ

藤沢総合高等学校

校長 松崎 剛



①この4月に校長として着任いたしました。どうぞよろしくお願い申し上げます。私自身、長後小学校、長後中学校で学び育ちましたので、故郷に戻ってきたという気持ちです。子供の頃に比べると駅周辺の様子は変わりましたが、引地川・境川と両河川に囲まれた台地の恵みを変わらずに感じることができる素敵なおところです。本校生徒も地域の方々との交流もあり、恵まれた環境の中で伸び伸びと活動しています。

②家では、推理小説などの読書やスポーツ番組を観ています。外では、旅行のほか、野球などのスポーツ観戦とテニスやゴルフをしています。

藤沢市立長後小学校

校長 神戸 由紀



①長後は、緑豊かで、歴史ある町だという印象です。川も近く、いい風が流れており、子どもたちの元気な声が校庭から職員室まで響いてきます。子どもたちからは、「天満宮のお祭りすごいよ〜」という話を聞いていますし、今年も「ふるさとまつり」が行われる予定で、たくさんの方で賑わうのかととても楽しみです。

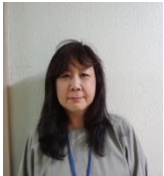
②趣味や休日の過ごし方ですが、心がけているのは、「ゆったりした気持ちで過ごす」ということでしょうか。毎週訪れている場所がありますが、そこは四季折々の草花や樹木が見事です。

藤沢市立高倉中学校 校長 大川 千幸



「学校外で子どもたちのために様々な活動をしていただいている」というイメージでしたが、ここ数年は学校に近いところで、大変お世話になりました。今後とも藤沢市の子ども達の健全育成・非行防止のために、どうぞよろしくお願い致します。

藤沢市立富士見台小学校 校長 小林 美奈子



富士見台小学校2年目となりました校長の小林です。今年度もよろしくお願い致します。日頃より本校の教育活動へのご理解ご協力、ありがとうございます。

「えがお かがやき ありがとう」を合い言葉に、これからのこの地区を担う子ども達の育成に励んでまいります。

藤沢市立長後中学校 校長 平林 隆行



先日、長後で農家をしている教え子が野菜を届けてくれました。とても甘くておいしかったです。きっと多くの手を掛けて大切に育てているのだらうと思います。長後の子どもたちも、地域のたくさんの方の愛情を受けて「甘くておいしく」育てていると思います。

令和6年度事業予定

- 5月 総会
- 6月 長後子育てメッセ
- 7月 キッズスポーツ大会(ビーチボール)
- 夏期愛のパトロール
- 10月 長後地区ふるさとまつり

- 11月 秋の大収穫祭(さつまいも掘り)
- 長後子育てメッセ
- 12月 合同パトロール
- 冬期愛のパトロール
- 3月 春の遠足
- ◎ 委員会・小委員会随時開催



※こちらの二次元コードでも青少協の活動状況を載せたHPがご覧になれます

編集後記

新型コロナウイルスが第5類に移行し活動が徐々に戻りつつあるのを感じました。これからも青少協では様々な工夫をし子どもたちが楽しめる活動をしていきます。

(島崎・壬生・富内・川原・後沢・田中・栗原・伊礼・岸本)